

平成24年度 シラバス	学年・期間・区分	5 年次 ・ 前期 ・ B 群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科	
知的財産概論 (Introduction to Intellectual Property)	担当教員	玉利 陽三 (Tamari, Youzou) 前野 祐二 (Maeno, Yuji) 宮田 千加良 (Miyata, Chikara)	
	教員室	玉利: 情報工学科棟5階 (TEL: 42-9098) 前野: 土木工学科棟3階 (TEL: 42-9118) 宮田: 機械工学科棟1階 (TEL: 42-9081)	
	E-Mail	玉利: tamari@kagoshima-ct.ac.jp 前野: maeno@kagoshima-ct.ac.jp 宮田: miyata@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態/単位の種別/単位数	講義・演習 / 学修単位 [講義 II] / 2 単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100 分) + 自学自習 (200 分)] × 18 回		
[本科目の目標] 知的財産権について理解し、その重要性を認識し、それぞれのアイデアを権利化できるような素養を身につけることを目的とする。			
[本科目の位置付け] 知的財産のモラルやマインドを身につけさせるだけでなく、知的創造力を育成し、知的財産権についての知識を学び、活用体験を通して知的財産に関する基礎的な力を養う。			
[学習上の留意点] 国民的素養としてのモラル・マインドを身につけ、制度を理解するだけでなく、創造力の育成をめざしている。そのため学習上だけでなく生活する上でも知識や知恵を生かす大切さや創意工夫をする態度を持って過ごすことが望まれる。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 特許	14	<input type="checkbox"/> 特許について理解し、説明できる。 <input type="checkbox"/> 特許情報を調査できる。 <input type="checkbox"/> 特許を出願する方法を説明できる。 <input type="checkbox"/> 実用新案について理解できる。	特許、意匠、商標について該当の章を読んで概略を把握しておく。
2. 意匠		<input type="checkbox"/> デザインの定義について理解できる。 <input type="checkbox"/> 意匠情報について調査できる。	
3. 商標		<input type="checkbox"/> 商標について理解できる。 <input type="checkbox"/> 商標について調査できる。	
— 前期中間試験 —	2	授業項目 1-3 について達成度を確認する。	
4. 活用	16	<input type="checkbox"/> 知的財産の活用について理解できる。 <input type="checkbox"/> 著作権について理解できる。 <input type="checkbox"/> 各自の専門の特許について調査できる。 <input type="checkbox"/> 各自のアイデアをパテントコンテストに応募するために書類を作り上げることができる。	活用、著作権について該当の章を読んで概略を把握しておく。
5. 著作権			
6. 実習			
— 前期期末試験 —	2	授業項目 4-6 について達成度を確認する。	
試験答案の返却・解説	2	各試験において間違った部分を理解できる。	
[教科書] 産業財産権標準テキスト総合編 経済産業省特許庁企画 工業所有権情報・研修館 産業財産権標準テキスト特許編 経済産業省特許庁企画 工業所有権情報・研修館 書いてみよう特許明細書出してみよう特許出願 経済産業省特許庁企画 工業所有権情報・研修館			
[参考書・補助教材] 特になし			
[成績評価の基準] 中間試験および期末試験(80%) + レポート(20%) - 授業態度(20%) ただし、パテントコンテスト応募書類(レポート)を提出なき者は単位修得不可とするので注意すること。			
[本科(準学士課程)の学習・教育目標との関連] 2-a, 4-a			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連] 2-2, 4-2			
[JABEE との関連] (b), (d)(2c), (f)			

Memo
